



市民の皆さまの声

宜野湾市では、市民の皆様様の市政への参加を推進し、よりよい街づくりを共に考えることができるよう、「意見・ご要望」を受け付けております。日頃、市政に対して抱かれている提言、要望などをお寄せ下さい。

●新生児の戸籍謄本について

海外在住者です。この度、長女が誕生し、大使館にて出生届を提出しました。

新生児は日本国籍のため、早々に旅券及び滞在許可の申請の必要があります。

旅券申請手続きには新生児記載済みの戸籍謄本が必要とのこと。そこで質問ですが、①新生児が戸籍に記載されたことをどのようにすれば確認できるのか。

②戸籍謄本をどのようにすれば入手できるのか教えていただけませんでしょうか。

【市民課からの回答】

国外で出生・国籍留保等の届出がなされた場合、大使館・外務省を経由し、日本の役所に届出が送付されます。通常、届出が大使館で受理されて、(注)約ヶ月後に役所に届き、戸籍記載に「一」日かかります。

ご質問①

イ、確認方法「前述(注)の期間後、電話等で直接確認して下さい。」

ロ、確認先「本籍地の市町村」

ご質問②

市民課の窓口で申請又は、郵送による申請があります。

イ、窓口申請「身内(祖父母、父母、同一戸籍内の親族等)から

の申請(貴方の本籍地、筆頭者の氏名等確認)。知人からの申請(貴方の委任状があれば可)。

ロ、郵送による申請「申請書(用件を記載)、返信用の切手代金約二六〇円(米ドルでも可)、返信用封筒を同封して郵送。」

ハ、「イ・ロ」とも戸籍謄本一通につき四五〇円(米ドルでも可)の手数料が必要です。」

●ハンタ道の道路標識について

上原のツタヤ裏から中原方面へ抜ける道、ハンタ道と言うんでしたっけ?そこから登又方面へ下る道との交差点についてですが、道路標識がなく優先が分かりにくいです。登又方面から登ってくる車、中原方面からの車、上原方面からの車、国道からの車がそれぞれ優先意識をもっており、飛び出しも多く冷や冷や物です。標識を設置して優先を明らかにする等の方法はとれないでしょうか。

【市民生活課からの回答】

交通道路標識については、公安委員会が決定し、設置するものでありますので宜野湾警察署経由で、要望していきたいと思っております。

投書の仕方

*庁舎一階に「意見箱」が設置されています。
*宜野湾市ホームページ内「ご意見・ご要望」コーナーよりメールが送信できます。
*皆様の声をお待ちしております!

市税の納め忘れに注意!

納め忘れの市税がありましたら、お早めに納付をお願いします!

※納税課では、滞納者に対して差押(不動産・預貯金・給与・生命保険等)を行っています。納付が困難な場合、必ず納税相談を行ってください。

1月31日は平成17年度市県民税第4期分の納期限です!

納期限内に納められないときは必ず納税相談を!

税金を納期限までに納付しない場合、延滞金が加算されます。

問い合わせ・納税相談は 納税課 ☎ 893-4411 (内線 246~255)

茶

ぐわーゆんたく 21

正月ひともんちやく

「みえと義理からくるムダを省こう」を合言葉に、一九六八(昭和四三)年一月、宜野湾市新生活実践協議会が開かれました。協議会には各自治会長や婦人会、青年会などが出席し、婦人会からは新生活運動の実践を要望する意見が出されました。新生活運動は婦人会を中心に展開し、各行事の簡素化・合理化が全体的に奨励されました。

例えば、結婚式の場合、ご祝儀は一ドル以内にする、記念品やお土産は廃止する、招待客は少人数にする。また正月行事は旧正月から新正月に一本化し、お年玉は十セント以内にする、料理や飲み物にはつとめて県産品を使うこと。その他には時間を厳守することなどが奨励されました。市役所でもチラシやポスターを配布し、立て看板を設置するなどPRに務めました。

しかし、新生活運動は、すぐには効果をあげられなかったようです。本島中部地域の場合、時間厳守と新正月の一本化がなかなか人びとに浸透しなかったという傾向がみられます。宜野湾市民の中からは「沖縄タイムから抜け切れない」「新正月対策の施しようがない」といった意見もみられました。人びとの生活に密着した習慣の根強さを感じさせます。



新生活運動の立て看板 1969(昭和44)年

「宜野湾市史」への問い合わせ
教育委員会文化課
☎ 八九三-四四三